

横田、24時間POW/MIA追悼ランを実施 *Yokota holds 24-hour run to honor POW/MIA*

September 29, 2025

By Airman Kayla Karelak
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)9月18日、横田基地で開催されたPOW/MIA(戦争捕虜・行方不明兵士)追悼24時間リレーの開会式で、式辞を述べる退役軍人会太平洋地域部前部長マイケル・ルートマン氏。

全米POW/MIAの日は、戦争捕虜として苦難を耐えた兵士といまだ行方不明のままとなっている米軍兵士8万1,000人以上を偲び敬意を表する日となっている。



1

(写真2)POW/MIAの旗を第374空輸航空団司令官リチャード・マックエルハニー大佐(右)に手渡し、第21特殊作戦航空機整備中隊司令イアン・ハドソン少佐。

追悼ランでは、戦争捕虜や、いまだ行方不明の兵士たちを偲び、敬意を表すため、走者たちはリレー式にPOW/MIAの旗を掲げて24時間にわたり走り続けた。



2

(写真3)9月19日に行われた追悼リレーの閉会式で、国歌斉唱に合わせて敬礼を捧げる空軍軍曹協会第1551支部の主催者たち。



3